

(注) 本報は、主に現地紙における報道を当館限りで日本語でまとめたものです。記事の中の客観事実は日本政府や現地政府の公式見解と異なる場合がありますが、当館では文責は負いかねますのでご了承ください。

ベナン月報(2023年7月)

【内政】

- 12日、経済・財務省開発資金調達総局長、国際協力総局長及び負債管理独立公庫長他の任命が閣議承認された。(13日、La Nation 紙他)
- 22日、民主党(Les Démocrates)は、収監中のレキヤ・マドゥグ氏(元法務大臣、2021年大統領選挙民主党統一候補)他の解放を求める決議を採択した。(24日、Le Matin Libre 紙)

【外政】

- 6月29日、山田賢司外務副大臣(当時)は、訪日中のワダニ経済・財務大臣と会談した。(3日、L'Événement Précis 紙他)
- 26日にニジェールで発生したクーデターを受け、タロン大統領は、仲介役としてニジェールの首都ニアメに向かった。(27日、Le Matinal 紙)

【治安】

- ベナン国軍は、仏から、ベナン北部におけるテロとの戦いのため、ヘリコプター、武装兵員輸送車、ピックアップトラック等を受領した。(7日、Le Matinal 紙)

【経済】

- 14日、アフリカ開発銀行(AfDB)は、コトヌ自治港のインフラ更新及び拡張のため、8000万ユーロの融資を決定した。(20日、La Nation 紙他)
- 20日、在ベナン日本国大使館は、令和4年度草の根・人間の安全保障無償資金協力「ホエヨベ市セ中学校校舎建設計画」の引渡式を実施した。(28日、L'Économiste 紙)

【文化・その他】

- インフラ・国土整備公社(SIRAT)は、8月15日以降、高速道路料金所で5000FCFA以上の紙幣で支払った場合、釣り銭を返さない旨発表した。(13日、Le Matinal 紙他)

※下記内容は、La Nation 紙、Le Matinal 紙、L'Événement Précis 紙、L'Économiste 紙および Le Matin Libre 紙の記事を元に記載したものです。

【内政】

- 6月22日、憲法裁判所は、ニャムリンダ国民情報管理局(ANIP)長官(ルワンダ人)の指名に対する異議申立に関し、同裁判所は管轄権を有しないとの決定を下した。(6日、Le Matinal 紙、7日、L'Événement Précis 紙)
- ワダニ経済・財務大臣は自身のフェイスブックページで、次期大統領選挙関連の討議への参加は、現時点では不適切かつ時期尚早との見解を示した。(5日、L'Événement Précis 紙)

- ・ 12日、経済・財務省開発資金調達総局長、国際協力総局長及び独立負債管理金庫長他の任命が閣議承認された。(13日、La Nation 紙、Le Matinal 紙及び L' Evénement Précis 紙)
- ・ 22日、民主党(Les Démocrates)は、収監中のレキヤ・マドゥグ氏(元法務大臣、2021年大統領選挙民主党統一候補)他の解放を求める決議を採択した。(24日、Le Matin Libre 紙)

【外政】

- ・ 6月29日、山田賢司外務副大臣(当時)は、訪日中のワダニ経済・財務大臣と会談した。(3日、L' Evénement Précis 紙及び L' Economiste 紙)
- ・ 3日、北京で第5回中国・ベナン混合委員会が開催され、ベナン側からはワダニ経済・財務大臣、アジャディ・バカリ外務大臣、アスマン産業・商業大臣等が出席し、資金供与や技術協力等に係る協定が締結された。(4日、Le Matinal 紙、5日、L' Evénement Précis 紙)
- ・ 7日、タロン大統領はナイジェリアを訪問し、ティヌブ大統領と会談した。(10日、Le Matinal 紙、L' Evénement Précis 紙及び L' Economiste 紙)
- ・ 12日、タロン大統領は、ナイジェリア人実業家アリコ・ダンゴート氏と面会した。(14日及び17日各紙)
- ・ 13日、トルコ大使、ベルギー大使、タンザニア大使(駐ナイジェリア)、スロバキア大使(同)、イスラエル大使(同)、デンマーク大使(駐ブルキナファソ)、スイス大使(駐ガーナ)及びスリランカ大使(駐ケニア)がタロン大統領に信任状を捧呈した。(14日及び17日各紙)
- ・ 17日、タロン大統領は、バズム・ニジェール大統領及びエンバロ・ギニアビサウ大統領と会談し、ECOWAS域内の治安情勢改善に向けた具体策につき協議した。(18日、La Nation 紙及び Le Matinal 紙)
- ・ 18日、タロン大統領は、バズム大統領及びエンバロ大統領とともに、ナイジェリアの首都アブジャでティヌブ・ナイジェリア大統領と会談した。(19日、La Nation 紙及び Le Matinal 紙)
- ・ 24日、ベナンを公式訪問中のアデニイ・ナイジェリア税関庁長官代理はヒンカティ・ベナン関税局長との会談を行い、コトヌ自治港等の現場視察を行った。(25日、La Nation 紙及び Le Matinal 紙、26日、Le Matin Libre 紙)
- ・ 26日にニジェールで発生したクーデターを受け、タロン大統領は、仲介役としてニジェールの首都ニアメに向かった。(27日、Le Matinal 紙)

【治安】

- ・ 1日、インド・ムンバイのチャトラパティ・シバーージー・マハラージ国際空港において、ヘロイン入りカプセル43個を飲み込んで密輸を試みたベナン人1名が逮捕された。(3日、Le Matinal 紙)
- ・ 6月29日、経済犯罪・テロリズム防止裁判所(CRIET)で、電力計38台を不正に送電網に接続した疑いで、ベナン電力公社(SBEE)社員5名の審理が行われた。(4日、Le Matinal 紙)
- ・ ベナン国軍は、仏から、ベナン北部におけるテロとの戦いのため、ヘリコプター、武装兵員輸送車、ピックアップトラック等を受領した。(7日、Le Matinal 紙)

【経済】

- ・ 西アフリカ経済通貨同盟 (UEMOA) が発表した2023年5月の消費者物価指数によれば、ベナンの同月物価は前月比1.2%上昇し、UEMOA平均(0.3%上昇)を上回った。(5日、L' Economiste 紙)
- ・ 6月30日、国家標準化・計量・品質検査局は、コトヌ(Cotonou)市内の複数のガソリンスタンドにおいて、給油機上の表示給油量と実際の販売量の一致確認を抜き打ちで実施し、一部のガソリンスタンドに営業停止処分を科した。(3日、Le Matinal 紙、5日、L' Evénement Précis 紙及び L' Economiste 紙)
- ・ 5日、仏訪問中のワダニ経済・財務大臣は、仏開発庁(AFD)との間で、農業インフラ開発に係る計2930万ユーロの資金協力協定に署名した。(6日、Le Matinal 紙及び L' Economiste 紙、7日、L' Evénement Précis 紙)
- ・ 5日、アフリカ開発銀行(AfDB)は、ウエメ(OUEME)県ポルトノボ(Porto-Novo)、アトランティック(ATLANTIQUE)県ウィダ(Ouidah)並びにズー(ZOU)県アボメ(Abomey)及びボイコン(Bohicon)における雨水排水インフラ整備のため、ベナンへの1000億CFAフランの借款を決定した。(7日、L' Evénement Précis 紙及び L' Economiste 紙)
- ・ 12日、グロ・ジベ工業団地において、同団地で製造された米ブランド「The Children's Place」向け衣類7万着の初輸出記念式典が実施された。(13日及び14日各紙)
- ・ 14日、AfDBは、コトヌ自治港のインフラ更新及び拡張のため、8000万ユーロの融資を決定した。(20日、La Nation 紙及び L' Economiste 紙、21日、Le Matinal 紙)
- ・ 18日、仏訪問中のワダニ経済・財務大臣は、AFDとの間で、現代美術館建設を含む文化事業への資金拠出に係る枠組合意に署名した。(21日、La Nation 紙及び L' Economiste 紙)
- ・ 19日、ブラウン国際農業開発基金(IFAD)副総裁補他は、タロン大統領との面会において、IFADベナン事務所を開設予定と発表した。(20日、La Nation 紙及び Le Matinal 紙)
- ・ 20日、ワダニ経済・財務大臣はブリュッセルで、ベナンのSDGs達成支援を目的とするEUの財政支援プログラム「PAGODES」の署名を行った。(24日、La Nation 紙及び Le Matinal 紙)
- ・ 20日、在ベナン日本国大使館は、令和4年度草の根・人間の安全保障無償資金協力「ホエヨベ市セ中学校校舎建設計画」の引渡式を実施し、村木理起草の根・人間の安全保障無償資金協力外部委嘱員が出席した。(28日、L' Economiste 紙)
- ・ SBEEは、スマートメーターの導入開始を発表した。(28日、La Nation 紙)
- ・ ボルグ(BORGOU)県水利・鉱山局長は、同県チャウル(Tchaourou)でリチウム及び金の鉱脈が発見されたと発表した。(28日、L' Economiste 紙)

【文化・その他】

- ・ インフラ道路・国土整備公社(SIRAT)は、8月15日以降、高速道路料金所で5000FCFA以上の紙幣で支払った場合、釣り銭を返さない旨発表した。(13日、Le Matinal 紙及び L' Evénement Précis 紙)